

令和6年度 第3回名古屋市日中サービス支援型グループホーム運営評価会議
評価結果（令和6年10月18日開催）

（定期評価）

法人名称	ICC・I 株式会社
事業所名称	みるふいーゆ名東
事業所所在地	名古屋市名東区香南 1-405
評価結果	下記の内容に留意し、適切な事業運営を実施されたい。 ・組織運営と現場管理について業務役割が不明確であるため、法人内での管理者、サービス管理責任者の役割を見える化すること。 ・建屋の構造及び設備について、利用者の重度化・高齢化に対応しているとは言い難いため、スプリンクラーの設備等を含め対応を検討し、改善に努めること。 ・従業者に対して、精神症状に伴う問題行動や暴力行為等への対処方法の周知徹底を図ること。また、そのようなことに対処しなければいけない従業者のケア体制を構築すること。 ・人権にかかわる研修は、引き続き研修を実施すること。また研修後、受講職員の習熟度をはかり、人権の理解の向上に努めること。 ・余暇支援と日中支援の区別について取り組み、それぞれの支援の目的を整理すること。その上で、利用者ごとの課題や特性に応じた多様な支援が提供できるよう更なる改善を図ること。 ・住居内での安全を確保するために、全てのフロアの入居者が職員と接触できる空間の確保に努め、入居者が必要時に職員に相談援助を求めることができるよう工夫すること。 ・事業所所在区の障害者基幹相談支援センターや保健センター、区社会福祉協議会など、地域の他の障害福祉関係者と連携し、自らのホームの活動について理解を促し、地域課題の解決に向けた取り組みを進めること。 ・余暇活動との違いを意識しながら、地域交流のあり方について再検討し、実行すること。 ・サービス提供において利用者自身の意思決定をくみ取れるような環境づくりに取り組むこと。また、個別支援計画については本人及び家族等への同意や説明も適切に実施すること。 ・入居前からのかかりつけ医への医療連携体制をできるだけ継続するようにし、利用者の経過を把握した見守り体制が継続できるように努めること。

	・金銭にまつわる事故防止を図るために、成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用するなど、家族等との金銭管理に関する役割分担を行うこと。
--	---